

特別支援教室（さくら教室）での学び

指導内容について

基本的に週1回の指導です。児童一人一人の実態に応じた個別指導や小集団指導（2～4人のグループ指導）を行います。

<個別指導例>

○ソーシャルスキル

困ったときに助けを求めたり、自分の気持ちを言葉で伝えたりする学習をします。友達や家族、先生など周りの人と仲良く過ごすための学習も行います。また、自己理解を深め、気持ちの切り替え方やストレスへの対応方法を考えます。



○視覚認知

学習や運動の苦手さを軽減するために、「眼球を動かして見る力」や「頭の中で形を理解してイメージする力」「イメージ通りに体を動かす力」を高めるトレーニングを行います。



○手指の巧緻性

はさみやのり・コンパスを上手に使う練習、蝶結びの練習などをします。手や指先の動きをなめらかにし、細かい作業や字を書くこと等の力を高めます。



○運動

バランスボールやトランポリン等を使い、体幹を鍛える運動を行います。正しい姿勢を保持する力を養います。



○学習の困難さの軽減

各々の苦手さに合わせて、適した教材・教具を使いながら、学びやすい方法を見付けます。自信をもって、課題に取り組めるように支援します。



<小集団指導>

指導日の児童の実態に基づいて、様々な学習活動を行います。それを通じて、コミュニケーション能力の向上を目指しています。

